

エコアクション21

2021年度
環境経営レポート

対象期間：2021年4月～2022年3月

発行日：2022年5月30日

株式会社 プラテック

目 次

① 事業内容	3
1)事業者名及び代表者名	3
2)所在地	3
3)環境管理者及び連絡先	3
4)事業内容	3
5)EA21実施体制(全社組織)	3
6)職務分掌	3
7)事業規模	3
8)認証登録範囲	3
② 環境方針	4
③ 2021年度環境中期目標	5
④ 2021年度の環境目標に対する活動結果	6
ア)環境目標(2021,4～2022,3まで)	6
イ)活動実績の達成率(2021,4～2022,3まで)	6-8
⑤ 環境活動の取り組み結果の評価	9
⑥ 2022年度の環境目標と環境活動計画	10
ア)環境目標(2022,4～2023,3まで)	10
イ)活動内容(2022,4～2023,3まで)	10
⑦ 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	11
⑧ 代表者による全体取組の評価と見直し	12
1.評価項目	12
2.代表者による見直しと指示	12

① 事業内容

1) 事業社名及び代表社名

株式会社 プラテック 代表取締役 鈴木 精一

2) 所在地

岩手県遠野市青笹町糠前10の27の38
TEL:0198- 62- 8535 FAX:0198- 62- 0765

3) 環境管理責任者及び連絡先

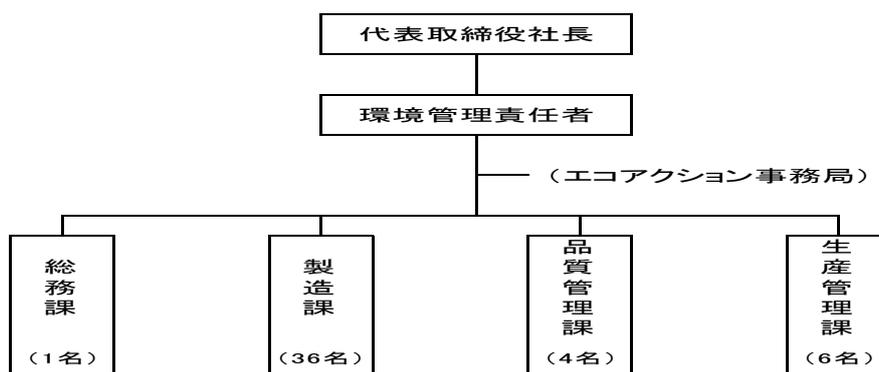
責任者 長洞 幸夫

連絡先 道又 俊之 連絡先:TEL・FAX 所在地と同じ

4) 事業内容

工業用精密プラスチック部品製造業

5) EA21実施体制(全社組織)



6) 職務分掌

代表取締役社長	①環境経営方針の策定 ②経営における課題とチャンスの明確化 ③実施体制の構築 ④全体の評価と見直し・指示
環境管理責任者	①代表者によってシステムを構築し運用する。 ②取り組み状況を代表者に報告し、指示を受ける。 ③各自の役割、責任及び権限を定め全従業員に周知する。
部門長	①省資源・省エネ・節水を推奨し実施する。 ②EA21、目標達成の取り組みを推進し、チェックし環境管理者の了承の下、必要な是正処置を行う。
社員	部門責任者の下、①省資源・省エネ・節水に務める。 ②EA21の取り組みに関する教育訓練を受ける。
事務局	①種資料の取りまとめ。②取組状況の定期的な確認。 ③環境責任者の補佐。

7) 事業規模

規模	単位	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度
売上高	百万円	252	252	253	287	322.4
生産高	百万円	237	235	238	288	329
従業員	人	49	43	45	43	44
床面積	m ²	766.1	766.1	766.1	766.1	766.1

8) 認証登録範囲

全組織・全活動

環境経営方針

株式会社プラテックは、経営理念（①顧客第一②信頼のある物づくり
③幸福の追求と社会への貢献）の基、地域及び環境への影響を考慮し、活動に
社員一丸となり取り組むことを誓約いたします。

環境行動方針

- 1) 環境関連法規制の要求するところの遵守
- 2) 環境負荷の低減、及び環境改善をはかる為、次の項目に重点的に
取り組みます
 - ① 二酸化炭素排出量の低減
 - ② 総排水量の削減
 - ③ 廃棄物排出量の低減
 - ④ 使用禁止物質・使用削減物質等の環境関連物質の管理徹底
 - ⑤ 成形工程の不良の削減
- 3) 環境活動を推進する為、環境目標を定期的に見直し、継続的に
改善を図ります。
- 4) 地域社会との共生を図る為、グリーン調達, 地域環境保全活動に
取り組みます。
- 5) 環境方針の周知と環境意識の向上を図り、環境方針は社内外に
開示し全従業員に周知します。

2007年11月20日

改訂 2009年06月25日

改訂 2011年06月10日

改訂 2020年06月10日

改訂 2020年07月09日

株式会社 プラテック

代表取締役 **鈴木 精一**

③ 2021年環境中期目標(3か年)

承認	作成
	

	項目	単位	基準値	2021年度 (2021.4.1~2022.3.31)	2022年度 (2022.4.1~2023.3.31)	2023年度 (2023.4.1~2024.3.31)
				目標	目標	目標
①	二酸化炭素 排出量の削減	kg-co2	344,419	340,975	337,531	334,086
				2020年度の実績	2020年度の1%削減	2020年度の2%削減
②	総排水量の削減	m ³	340.00	336.60	333.20	329.80
				2020年度の実績	2020年度の1%削減	2020年度の2%削減
③	一般廃棄物 排出量の削減	kg	3,776	3,738	3,700	3,663
				2020年度の実績	2020年度の1%削減	2020年度の2%削減
④	成形工程 の不良削減	%	0.82	0.81	0.80	0.80
				2020年度の実績	2020年度の1%削減	2020年度の2%削減
⑤	コピー用紙 使用量の削減	枚	45,000	44,100	43,650	43,200
				2020年度の実績	2020年度の2%削減	2020年度の3%削減
⑥	化学物質管理 (スプレー缶)	本			現状使用しているスプレー缶の調査し、過去3年缶購入本数を洗い出し管理基準を決める。	2022年度で基準値を使用し管理していく

※CO₂の排出量はH26年度からは「平成30年度の電気事業者別調整後排出係数の0.518(kg-co₂)を使用。

④ 2021年度の環境目標に対する活動結果

ア) 環境目標(2021年4月～2022年3月まで)

	項目	基準値 (2020年度の実績)	2021年度目標	2021年度実績
①	二酸化炭素 排出量の削減 (kg-co ²)	344,419(kg-co2) 2020年度の実績	340,975(kg-co2) 2020年度の実績を基準に 1%削減を目標にしました。	408,980(kg-co2)
②	総排水量の削減 (m ³ /百万円)	340.00(m ³) 2020年度の実績	336.60(m ³) 2020年度に立てた目標で2010年 度の実績を基準に8%削減を継続	297.00(m ³)
③	一般廃棄物 排出量の削減 (kg)	3,776.0(kg) 2020年度の実績	3,738.2(kg) 2020年の実績の2%削減	3,339.0(kg)
④	成形工程の不良削減	0.82(%) 2020年度の実績	0.81(%) 2020年の実績の1%削減	0.82(%)
⑤	コピー用紙 使用量の削減	45,000枚 2020年度の実績	44,100枚 2020年の実績を基準に 2%削減を目標にしまし	45,000枚

2020年度二酸化炭素素総排出量:343,520kg-co²

イ) 活動実績(2021.4月～2022年3月まで)の達成率

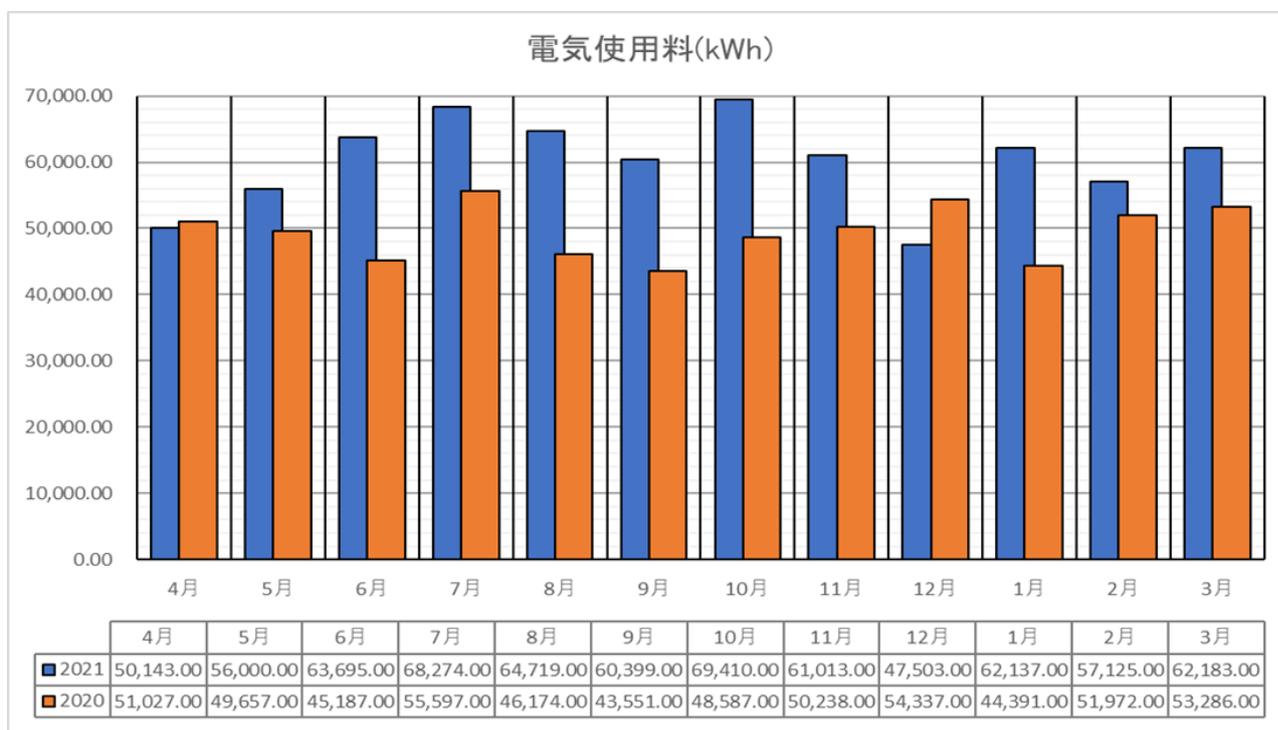
	項目	2021年度目標	2021年度実績	達成率	判定
①	二酸化炭素 排出量の削減 (kg-co2)	340,975(kg-co2)	408,980(kg-co2)	83.37%	×

達成率(%)は目標と実績の対比にしました。

達成率=目標値/実施値×100(%)

判定:達成率100%以上は◎、95%以上100%未満は○、90%以上95%未満は△、90%未満は×

注(購入電力の二酸化炭素排出係数は平成25年度の電気事業者別調整後排出係数の0.518kg-co2/Kwhを使用。)

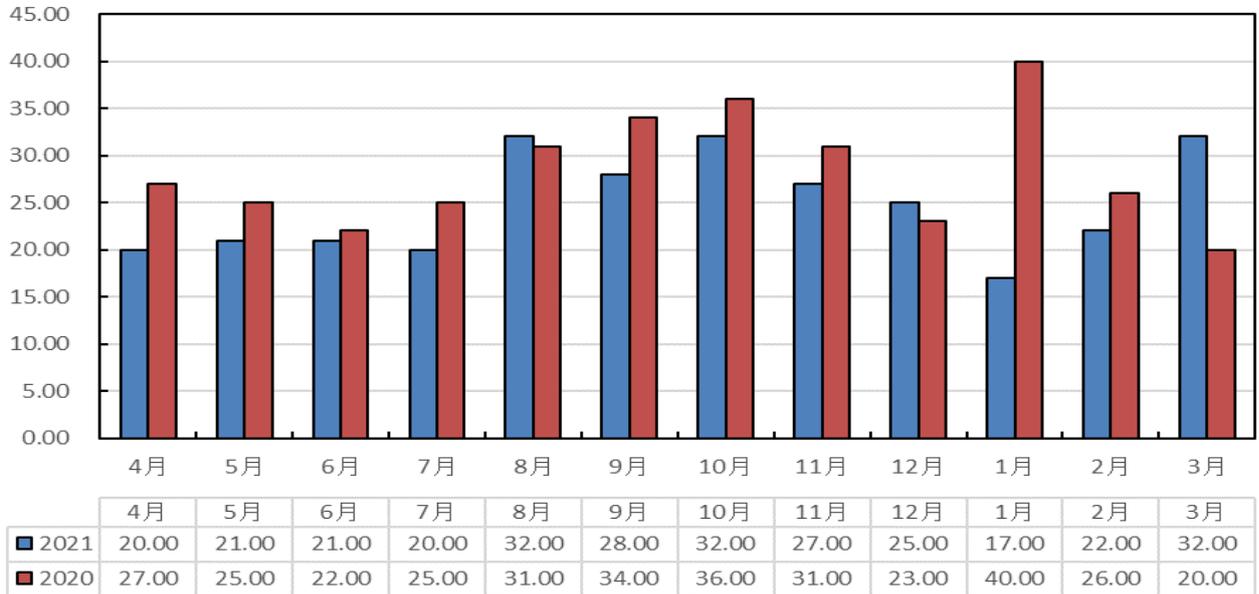


	項目	2021年度目標	2021年度実績	達成率	判定
②	総排水量の削減 (m ³ /百万円)	336.60(m ³)	297.00(m ³)	113.33%	◎

達成率(%)は目標と実績の対比にしました。

判定: 達成率100%以上は◎、95%以上100%未満は○、90%以上95%未満は△、90%未満は×

排水量(m³)

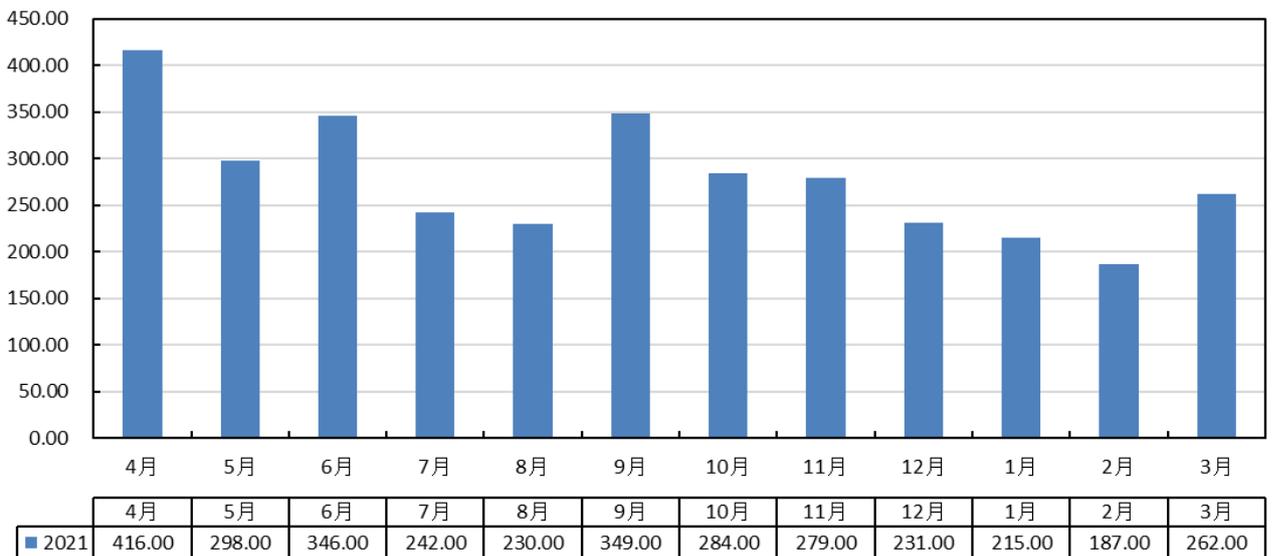


	項目	2021年度目標	2021年度実績	達成率	判定
③	一般廃棄物 排出量の削減 (kg)	3,738.2(kg)	3,339.0(kg)	111.96%	◎

達成率(%)は目標と実績の対比にしました。

判定: 達成率100%以上は◎、95%以上100%未満は○、90%以上95%未満は△、90%未満は×

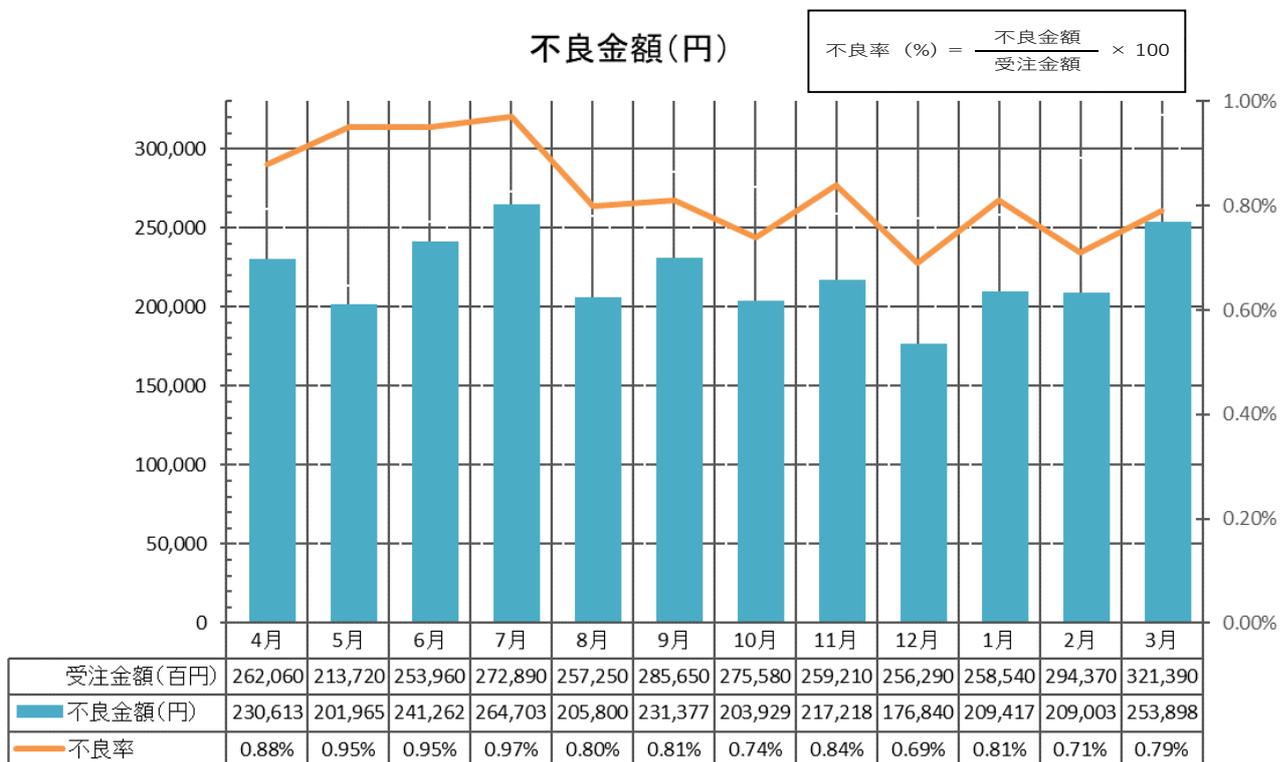
一般廃棄物(kg)



項目	2021年度目標	2021年度実績	達成率	判定
④ 成形工程の不良削減	0.81(%)	0.82(%)	99.00%	○

達成率(%)は目標と実績の対比にしました。

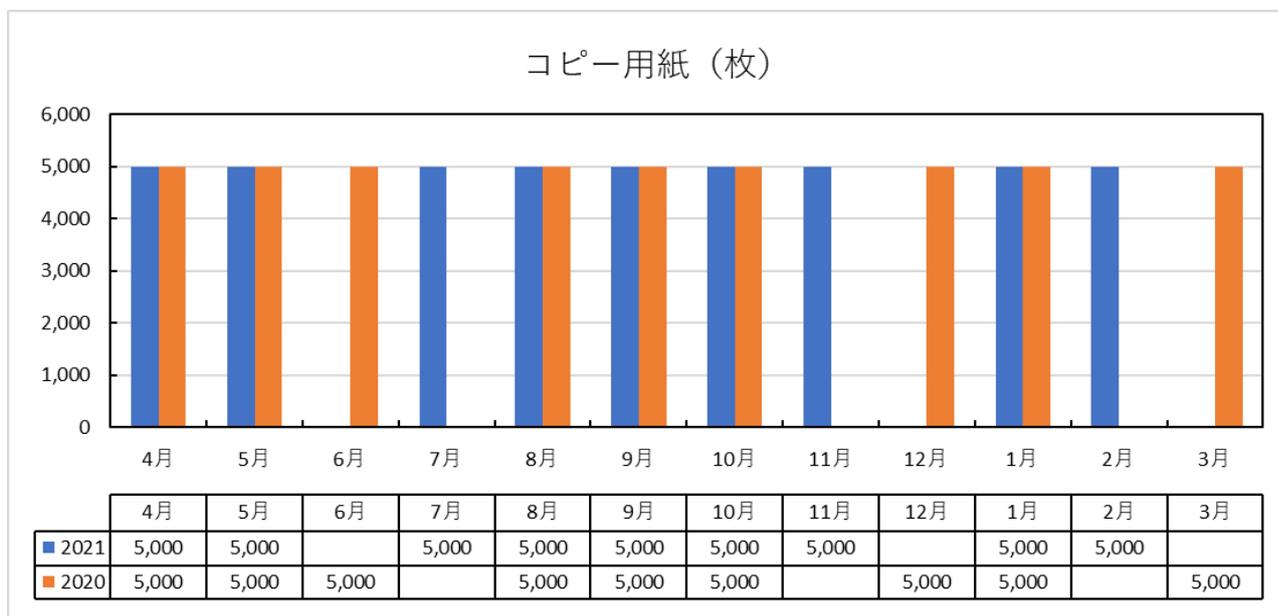
判定:達成率100%以上は◎、95%以上100%未満は○、90%以上95%未満は△、90%未満は×



項目	2021年度目標	2021年度実績	達成率	判定
⑤ コピー用紙使用量の削減	44,100枚	45,000枚	98.00%	○

達成率(%)は目標と実績の対比にしました。

判定:達成率100%以上は◎、95%以上100%未満は○、90%以上95%未満は△、90%未満は×



⑤環境活動の取り組み結果の評価

○2酸化炭素排出量の削減について

コロナウイルスが世界的に落ち着き、経済が回るようになった。
今までストップしていた注文が入り、生産量が増加し、残業及び休日稼働が増えたため電気料金が増大した。
6月下旬ころから暑くなり工場内の温度が下がらずクーラーの早期使用と従業員の体調を考えクーラーの増設を行った。

○総排水量の削減について

稼働率に比べ昨年度より排水量が減った。
20年度末に漏水補修を行ったことにより改善された。

○一般廃棄物排出量の削減について

一人一人が廃棄物を減らそうという意識を持って努力した。

○成形工程の不良削減について

早期に不良を発見し迅速な対策をすることにより、不良率を下げる事ができた。
作業員が意識して業務を行っている。今後も意識して作業を取り組んでいきたい。

○コピー用紙の使用量の削減について

21年度末よりペーパレス化進める為、準備を進めているので、客先の電子承認が取れば、紙の使用枚数が減らせると思います。

⑥2022年度の環境目標と環境活動計画

ア) 環境目標(2022年4月～2023年3月まで)

	項目	基準値	2022年度目標	2022年度活動
①	二酸化炭素 排出量の削減 (kg-co ²)	344,419(kg-co2)	337,531(kg-co2)	①毎月の全体集会の中で電気料金を報告し節電の意識を高めていく。 ②夜間の冷房の温度管理を徹底したい。
		2020年度の実績	2020年度の2.0%削減	
②	総排水量の削減 (m ³)	340.00(m ³)	333.20(m ³)	①全体集会で数量を報告し節水を促していく。
		2020年度の実績	2020年度の2.0%削減	
③	一般廃棄物 排出量の削減 (kg)	748(kg)	3,700(kg)	各課の担当者を明確にし全体集会でゴミの削減を報告し意識を高めていく。
		2020年度の実績	2020年度の2.0%削減	
④	成形工程の不良削減	0.82(%)	0.80(%)	品質目標を掲げているので 目標を励行していく。
		2020年度の実績	2020年度21.0%削減	
⑤	コピー用紙 使用量の削減	45,000枚	43,650枚	裏紙使用の呼びかけ ペーパーレス化
		2020年度の実績	2020年度の3.0%削減	
⑥	化学物質管理 (スプレー缶)			現状使用しているスプレー缶の調査し、過去3年缶購入本数を洗い出し管理基準を決める。

注(購入電力の二酸化炭素排出係数は平成25年度の電気事業者別調整後排出係数の0.518kg-co2/Kwhを使用。)

イ) 活動実績(2022年4月～2023年3月まで)の達成率

- ①毎月の全体集会で電気料金を発表し節電の意識を高めていく。担当:長洞
24時間稼働のため夜間の冷房の温度管理が大事なのでここをしっかりと管理していく。
- ②水道のメーターをチェックしていく。排水量も毎月発表し節水を呼び掛ける。担当:長洞
- ③品質目標を進めていく。
- ④全体集会でそれぞれの数値を発表していきます。
- ⑤コピー用紙の裏紙使用をアピールとペーパーレス化進める。

⑦ 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規遵守チェック表を用いて環境管理者が遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありませんでした。

又、関連機関及び地域住民からの苦情、指摘、訴訟等はありませんでした。

法規

環境関連法規	要求事項	遵守評価		
		2021年度	証拠	判定
廃棄物処理法	産廃収集運搬・処理業者の許可の確認。 契約	4/1に確認済み	契約書 許可証	○
	保管基準	4/1に確認済み	表示	○
	マニフェストの交付	毎回確認	マニフェスト	○
	処理状況の確認	6/1に確認	報告書	○
	産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	7/25に確認	報告書	○
電気事業法	技術基準に適合するように維持する。	都度確認	保守点検記録	○
フロン排出 抑制法	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化 の関する法律管理者判断基準に遵守	6.9.12.3月	簡易点検記録	○
	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化 の関する法律フロン類算定漏えい量等の報告			
省エネ法	エネルギー使用の合理化に努める	毎月確認		○
グリーン購入法	環境物品等を選択するよう努める	毎月確認		○
労働安全衛生法	名称等表示		表示	○
	年1回の法定点検の実施	12月実施	検査記録表	○
消防法	指定可燃物の扱い	4/1に確認	届出書	○
	指定可燃物の扱い	4/1に確認	届出書	○
	火災報知機の設置	4/1に確認	設備	○
	消防用設備等の点検、報告	次回は2023年	点検検査報告書	○

条例

環境関連法規	要求事項	遵守評価		
		2021年度	証拠	判定
県民の健康で 快適な生活を 確保するため の環境保全に 関する条例	自動車等の駐車時の原動機の停止義務	毎月確認	現状確認	○
循環型社会の 形成に関する 条例	排出業者の責務等	6/1に確認	報告書	○

⑧ 代表者による全体取組の評価と見直し・指示

1. 評価項目

作成	確認	作成
ブラテック 22/4/1 鈴木		ブラテック 22/4/1 道又

評価項目	内容	備考
① 環境関連法の順守状況	遵守しています	
② 環境目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況、その評価結果。	2021年度は、コロナが落ち着き、今までストップしていた注文が入ってきたことにより、客先要望に応える為稼働時間を増やし対応してきた。そのため、Co2排出量が目標を達成できなかった。現段階でも注残が残っているため早期に対応していきたい	
③ 問題点の是正処置及び予防処置の結果	特になし	
④ 外部からの苦情等の受付結果	外部・内部共に、苦情はありません。	
⑤ 組織に影響する法規制動向	特になし	
⑥ エコアクション環境改善提案	特になし	
⑦ その他 (外部審査の指摘事項)	・環境経営計画の策定にあたり、環境奉仕・環境目標の整合性をとり、達成手段・日程・責任者を明確にした様式にて策定することが必要です。また、化学物質の項目を配慮する事が必要です。	
	・目標の未達項目があるが、その未達の理由を解析し、是正及び予防処置を施すことが必要です。	
	・評価項目に外部審査の指摘事項を加え、見直し項目とすることが必要です。	

上記の通り報告します。

2022年4月1日

環境管理責任者
道又 俊之

2. 代表者による見直し等の指示

見直し項目	評価	改善及び指示
① 環境経営方針	現行を続行	
② 環境経営目標及び環境経営報告	コロナの影響で、納期遅れが多く残っている。まずは、現状の早期解決を優先しつつ、目標に向け取り組んでほしい。	目標達成に必要な設備があれば見直しはしてよい。
③ 実施体制	世界的に大変な状況下での事務局交替での初年度ではあったが、今後も努力して業務に取り組んで欲しい。	
④ その他		
⑤ 全体評価	世界情勢が、コロコロと変わる中、経済の浮き沈みも激しく大変ではありましたが、社員一同一丸となって目の前の事に取り組んでいた。	
⑥ 次年度の取組	目標達成を一人一人が意識して取り組んでほしい。	外部審査員から指摘事項を踏まえ次年度に取り組むこと。

上記の通り報告します。

2022年4月1日

代表者
鈴木 精一